

新型コロナウイルス感染症 第三期 奈良県緊急対処措置

経過報告 6.3

大阪府など、近隣府県の緊急事態宣言が延長されました。

奈良県では、近隣府県からの感染の波及を最小限におさえ、また、県内の感染拡大抑止を図るため、県独自の緊急対処措置を、近隣府県の緊急事態宣言の延長期間に合わせて、6月20日まで延長したところです。

大阪府の新規感染者発生数が低下してきているのにも影響され、奈良県の新規感染者数も低減状態にありますが、過去に、第3波の底が打ったと思われた日(2月28日)からすぐに第4波が始まった(3月1日)経験からして、気を緩めず感染拡大防止の努力を続けていくべきものと考えます。

第三期の奈良県緊急対処措置の経過をご報告しつつ、ともに力を合わせて、頑張っていきたいと思えます。

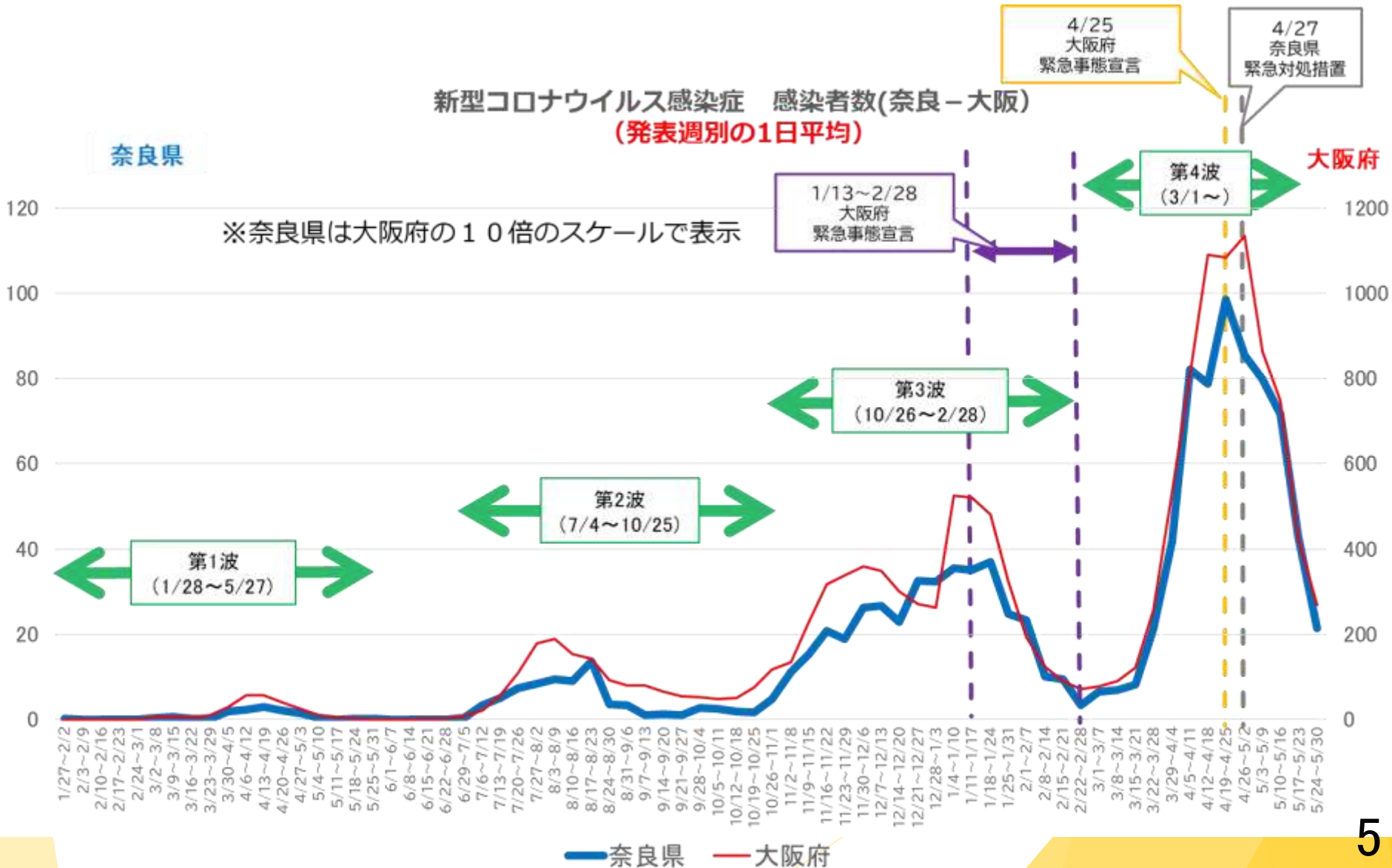
目 次

1. 感染の傾向と防止対策
2. 奈良県の緊急対処措置の経過
3. 医療提供体制を護る措置
4. ワクチン接種の早期展開

1. 感染の傾向と防止対策

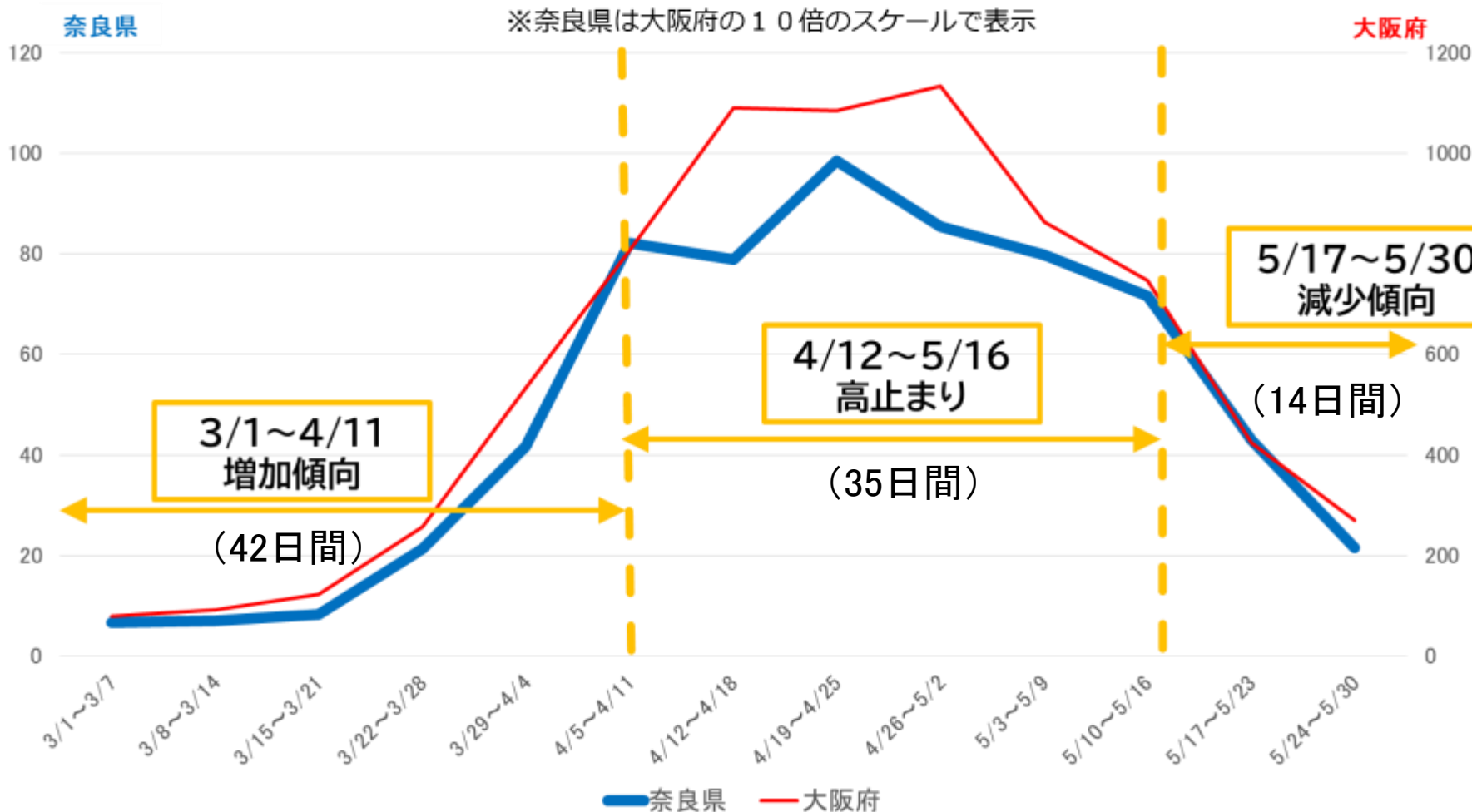
(1) 奈良県は大阪府の約1/10の規模で感染者数が推移しています。
 大阪府との日々の交流量の多い地域では、大阪府での人との接触に気をつけましょう。

新型コロナウイルス感染症 感染者数(奈良-大阪)
 (発表週別の1日平均)



(2)第4波の波は、大波です。
 第3波の底の水準まで、もう一息。気をゆるめず、がんばりましょう。

新型コロナウイルス感染症 感染者数(奈良-大阪)
 (発表週別の1日平均)



(3)第4波の波の中では、クラスター感染の割合が低下し、家庭内感染の割合が増加する傾向があります。

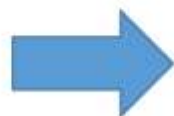
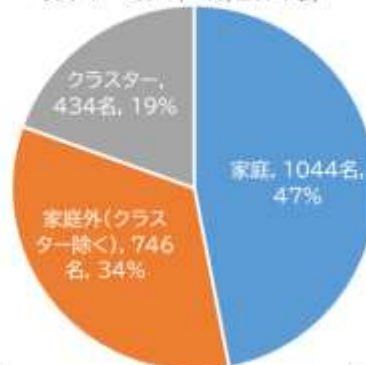
家庭内の感染に気をつけましょう

期間別感染経路の状況(調査中除く)
(3/1~4/11、4/12~5/16、5/17~6/1)

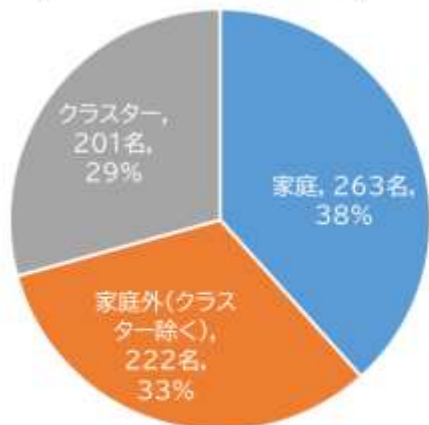
第4波総計
(3/1~6/1) 4,556名



第4波(調査中除く)
(3/1~6/1) 2,224名



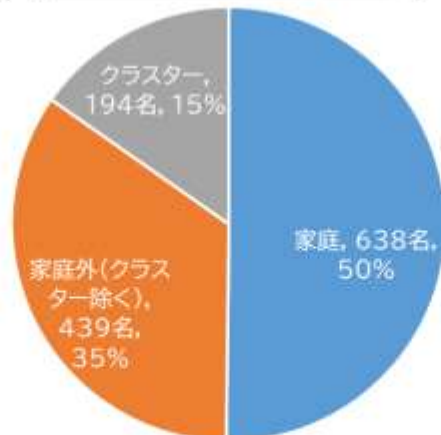
(3/1~4/11) 686名



増加期

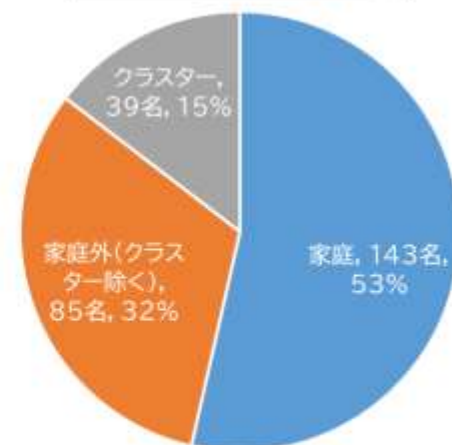
(4/12~5/16) 1,271名

クラスター,
434名,
10%



高止まり期

(5/17~6/1) 267名



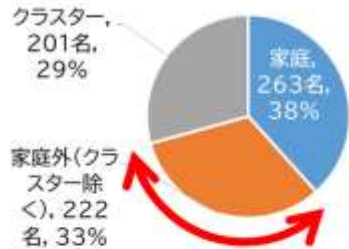
減少期

(4)家庭外の感染割合は、増加期・高止まり期・減少期を通じて同じですが、増加期では、友人等との交流による感染が多く、減少期には仕事での感染が多い傾向があります。

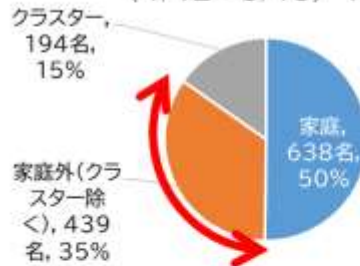
仕事に行く方は、十分に注意しましょう。

期間別感染経路の状況(家庭外感染(クラスター除く)の行動別類型)
(3/1~4/11、4/12~5/16、5/17~6/1)

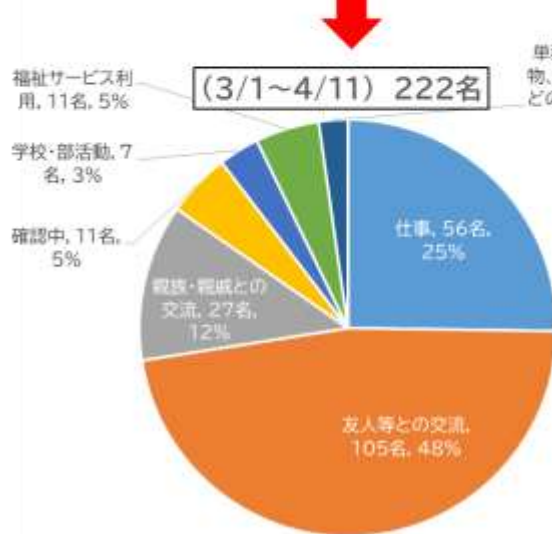
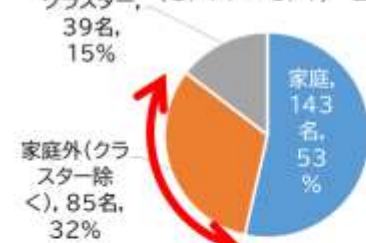
(3/1~4/11) 686名



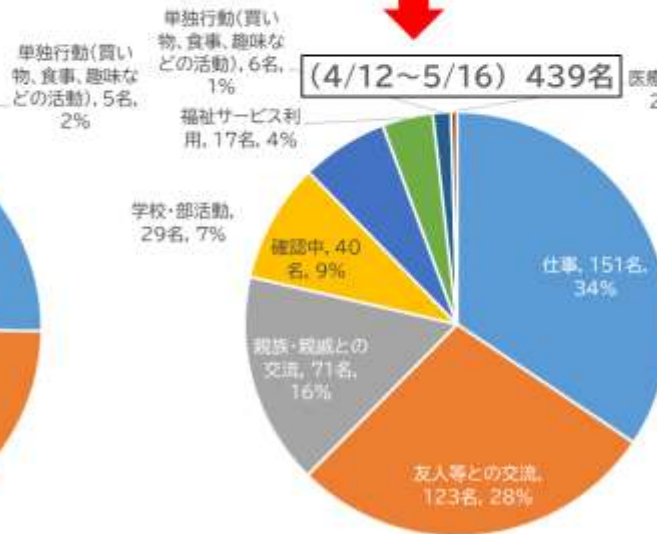
(4/12~5/16) 1,271名



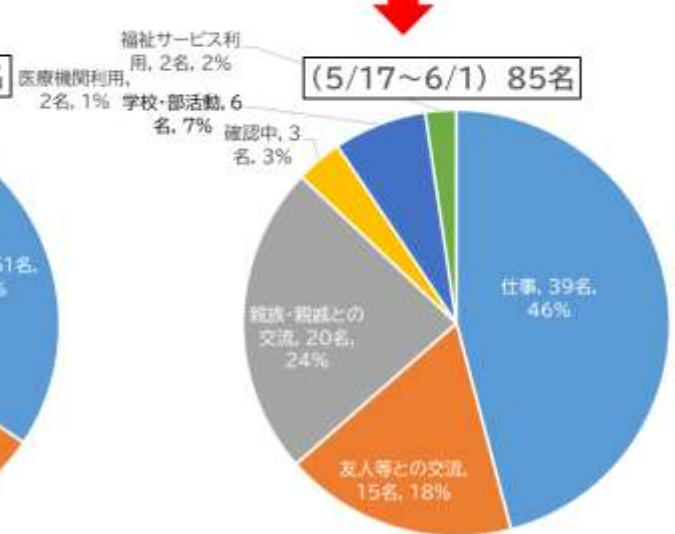
クラスター (5/17~6/1) 267名



増加期



高止まり期



減少期

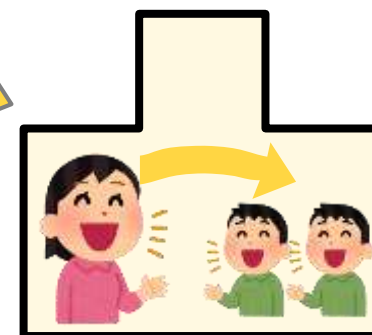
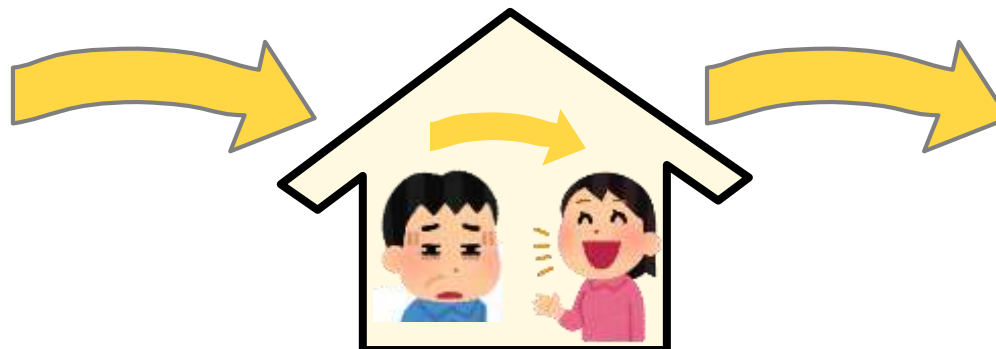
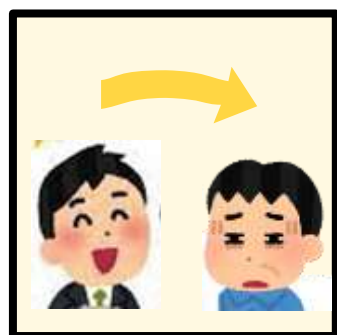
(5) 職場から家庭へ感染を持ち帰り、家庭で感染した人が、家庭外で感染を拡大したケースがあります。

感染が連鎖しないよう、気をつけましょう

職 場

家 庭

家庭外



家庭から外へ感染を持ち出さない・家庭外のクラスターを発生させない配慮が必要です。

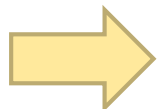
(6) 家庭で感染が拡大しなかったケースがあります。
家庭内隔離の努力で、家庭内感染を防ぐことができます。

自己隔離の徹底

医療従事者のCさん。父親が感染したので、PCR検査を受け、一旦陰性確認されるものの、注意を怠らず自宅に待機して、出勤・外出を自粛。

その後、自覚症状が出たため、トイレを2階と1階で分け、部屋から出ずに自室で自己隔離を徹底。

陽性判明前から生活空間の物理的な分離や出勤・外出の自粛を行った。



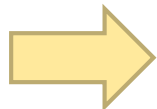
家庭内や職場で感染は拡がらず。

生活の時間と空間を分離

就職活動中の大学生Dさん。あるインターンシップに参加し、後日、他の参加者の陽性が判明したと企業から連絡あり。

連絡を受けて、家族とは食事・トイレを別に分け、お風呂も最後に入るなど、可能な範囲で生活の時間と空間を分離。

その後、Dさんの陽性が判明したが、時間と空間を分けて生活し、家族との接触を抑えた。



家庭内で感染は拡がらず。

(7)職場に感染者が入り込んでも、クラスターを発生させなかったケースがあります。

職場でのきめ細かな配慮が、職場でのクラスター発生防止につながります。

職場におけるクラスター対策

小売店勤務のGさんは、外出時に新型コロナウイルスに感染。

Gさんの会社では、感染防止のため、社員食堂のパーティション、十分な座席間隔、マスク無しの会話禁止、社内共有物の70～80%アルコールでの消毒等を徹底しており、Gさんも遵守。

➡ 職場内で感染は拡がらず。



2. 奈良県の緊急対応措置の経過

(1)奈良県の制度融資と倒産件数

- 飲食店・宿泊施設をはじめとする新型コロナウイルス感染症の影響を受けたあらゆる中小企業等の資金繰りを切れ目なく支援しています。

【県制度融資による支援の経緯】

令和2年3月30日 無利子・無保証料での県制度融資を開始

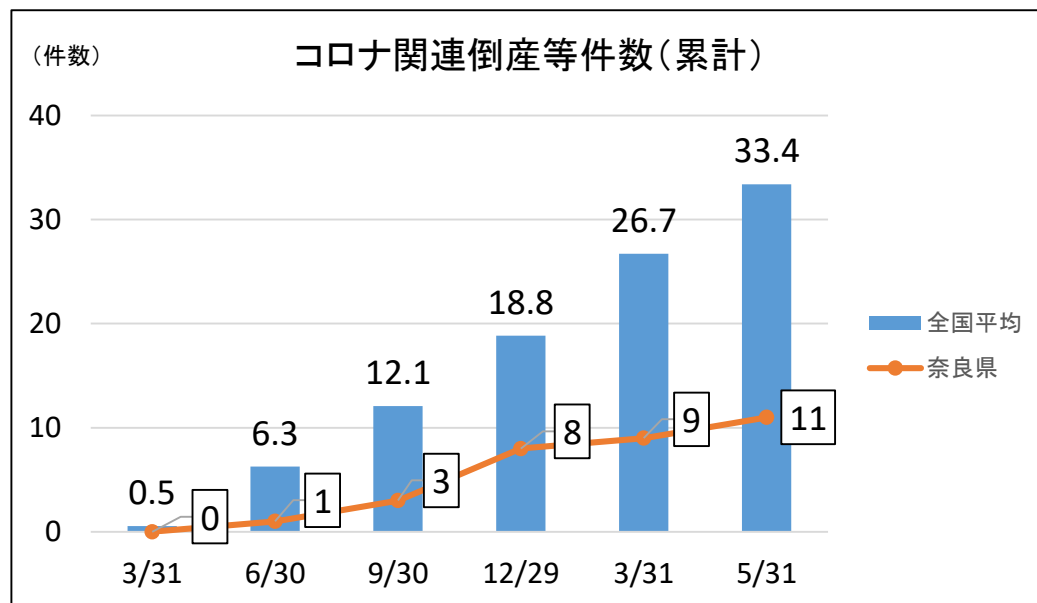
5月1日 新型コロナウイルス感染症対応資金の創設 等

※令和3年3月末現在の融資状況 約3,600億円

令和3年4月1日 新型コロナウイルス感染症対応資金(伴走支援型)
の創設(融資枠 1,000億円)

- 5月末時点の奈良県の
コロナ関連倒産等件数
は11件で、全国平均件
数(33.4件)を下回って
います。

※民間調査会社調べ



(2) 施設の使用制限(公立施設)について

6月1日以降の施設の使用制限等は、**29市町村が継続しています。**

※使用制限を行う施設種別、制限内容は市町村により異なります。

➤ 市町村の使用制限の措置にあわせ、以下の県立施設の閉館、閉園を実施。

施設名	休館期間
JAならけんまほろばキッチン内 観光案内所	5月1日から6月20日
柿博物館	4月29日から6月20日
農業研究開発センター 交流・サロン棟	5月1日から6月20日
平城宮跡歴史公園 天平みはらし館、天平つどい館、天平みつき館、 天平うまし館、駐車場	5月1日から6月20日 (ただし、バスの既予約分には対応)
奈良公園 高畑駐車場、大仏殿前駐車場、若草山頂駐車場、登大路駐車場 (自家用車分)	5月1日から6月20日 (ただし、登大路駐車場は来庁者利用のため 平日は除く)
奈良公園 高畑駐車場、大仏殿前駐車場、奈良公園バスターミナル駐車場 (バス分)	5月1日から6月20日 (ただし、バスの既予約分には対応)
議会図書室	5月1日から6月20日

施設名	期間	一部休館内容
うだ・アニマルパーク	当面の間	・イベントの中止 (施設の休館はなし)
図書情報館	6月1日～6月20日	利用に関しては貸出・返却のみ ・閲覧席の利用休止 ・対面でのレファレンスの休止 ・パソコン利用席、新聞雑誌新刊及びマイクロフィルムの閲覧の休止 ・アトリエ、AVブース、点字・音声出力室、対面読書室、グループ研修室、データベース利用席の利用休止 ・交流ホール、セミナールーム、オーサリングルーム、デジタルスタジオの利用休止 ※ただし既に予約済みの利用については利用者と調整
野外活動センター	5月1日から6月20日	・利用者を奈良県在住者に限定 ・宿泊及び調理を伴う飲食は禁止 ・主催事業は中止
県営競輪場	4月29日から6月20日	・無観客開催、場外発売停止
奈良県産業会館	5月12日から6月20日	・緊急事態宣言が適用された地域の方の利用については、使用を中止 ・その地域の方で予約済の場合は利用を控えていただくよう呼びかけ ・やむを得ず利用する場合は十分に感染対策を心がける
中和労働会館	5月12日から6月20日	・緊急事態宣言が適用された地域の方の利用については、使用を中止 ・その地域の方で予約済の場合は利用を控えていただくよう呼びかけ ・やむを得ず利用する場合は十分に感染対策を心がける
奈良県外国人観光客 交流館(猿沢イン)観光案内所	5月1日から6月20日	・窓口案内休止
大湊池公園 スポーツ施設	5月1日から6月20日	・既予約のみ利用可、新規予約停止
馬見丘陵公園 研修室、研修棟	5月11日から6月14日	・利用休止
同和問題関係 史料センター	5月1日から6月20日	・展示室等を閉鎖

(3) 地域のイベント制限について

6月1日以降のイベントの制限等は、**23市町村が継続しています。**

※イベントの制限内容は市町村により異なります。

➤ 市町村の使用制限の措置にあわせ、以下の県イベントの制限を実施。

○中止するイベント・行事

※開催日順に記載

開催日	行事・イベント名	場所
6月2日	「環境の日」街頭キャンペーン	県庁玄関前・ 近鉄奈良駅周辺
6月2日	環境パトロール出発式	県庁正面玄関
6月5日	プレーメンの音楽隊	うだ・アニマルパーク
6月5日・6日・19日・20日	雨の名前しおり作り	民俗博物館
6月6日	箏のしらべ	民俗博物館
6月6日	庭木の基礎知識教室	馬見丘陵公園

開催日	行事・イベント名	場所
6月12日	知的財産講座&無料相談会	図書情報館
6月12日・13日	はやま森の学校	野外活動センター
6月13日	法務無料相談会&知識セミナー	図書情報館
6月20日	奈良県JET青年連絡協議会第73回イベント インターナショナル アート フェスティバル	川西文化会館
6月20日	お話を聞いてほっこりしよう	民俗博物館
6月20日	中小企業診断士による体験学習会	図書情報館
6月20日	ガーデンハウスinはやま	野外活動センター

○延期するイベント・行事

※開催日順に記載

開催日	行事・イベント名	場所
6月4日	ムジークフェストなら2021in図書情報館(大阪フィルハーモニー交響楽団団員による弦楽四重奏コンサート)	図書情報館
6月13日	うだ・アニマルパーク月例イベント(スプレー&香り袋づくり体験)	うだ・アニマルパーク
6月20日	うだ・アニマルパーク月例イベント(カービング体験)	うだ・アニマルパーク
6月中	図書館学校	図書情報館

(4)感染防止対策を実施する飲食店・宿泊施設の認証制度

○ 5月25日から、認証制度の申請受付を開始

- 相談件数：311件（飲食店:194件、宿泊施設:94件、全般23件） 6/2時点

主な相談内容:認証申請の方法、チェック項目の内容、補助対象の考え方 等

- 申請件数：90件（飲食店:57件、宿泊施設:33件） 6/2時点
※飲食店の57件の中には、認証済みの16件を含む。

(参考) 県内対象店舗・施設数 飲食店:8,696店舗、宿泊施設:742施設

○ 5月31日から、認証を開始

- 認証件数：16件（飲食店:16件） 6/2時点



※認証店舗の一覧はこちら

(認証区分の内訳)

「☆☆☆」	1件	(認証基準の必須項目+アピール項目6項目以上)
「☆☆」	9件	(認証基準の必須項目+アピール項目3~5項目)
「☆」	6件	(認証基準の必須項目(飲食店53項目、宿泊施設62項目))

○ 認証施設一覧（令和3年6月2日時点）

< 飲食店・喫茶店 >

※同市町村内の施設は五十音順

施設名称	所在地	認証日	認証区分
居間焼肉百樂 登美ヶ丘店	奈良市中登美ヶ丘6-31	5月31日	☆☆
すき焼きと牛まぶし ももしき	奈良市東向中町5-1浅川ハーベストビル2F	5月31日	☆
物集女	奈良市大宮町6-6-11 WINDSBLD I-1F	5月31日	☆☆
やたがらす	奈良市林小路町13-1第2福田ビル1F	5月31日	☆☆
株式会社柿の葉ずしヤマトあすか店	橿原市見瀬町701-1	5月31日	☆☆
柿の葉ずしヤマト五條本店	五條市五條3丁目2-2	5月31日	☆
大和鮨 夢宗庵	御所市東松本284-1	5月31日	☆☆
個室焼肉 小風神 香芝五位堂店	香芝市瓦口2251-1	5月31日	☆☆
焼鳥とお茶漬 風神	香芝市瓦口57-5日東ハウジング1F-1	5月31日	☆☆
い助鮨	高市郡明日香村雷379-1	5月31日	☆
お食事処 あすか野	高市郡明日香村島庄165-1	5月31日	☆
山帰来	高市郡明日香村飛鳥66-1	5月31日	☆☆
創作ふれんち 榛	高市郡明日香村岡385-2	5月31日	☆☆
萩王	高市郡明日香村飛鳥180	5月31日	☆
ポカフレール	高市郡明日香村島庄51	5月31日	☆
JAPANESE CUISINE 西大和さえき	北葛城郡河合町大輪田1674-2	5月31日	☆☆☆

3. 医療提供体制を護る措置

(1)奈良県の死者数の傾向

死者数を低い水準で留めることは、医療提供体制の最大の使命です。
奈良県では、新型コロナウイルスにより死亡した方の割合は、全国の中でも低い水準に留まっています。

死亡者数／新規感染者数の割合による区分 (令和3年5月31日時点累計)	該当都道府県
上位グループ (2.2%以上)	徳島県、福井県、福島県、岩手県、兵庫県、北海道、石川県、愛媛県、大阪府、長崎県
中位グループ (1.5%以上2.2%未満)	三重県、山口県、山形県、富山県、岐阜県、秋田県、千葉県、埼玉県、群馬県、長野県、和歌山県、愛知県、静岡県、熊本県、滋賀県、茨城県
下位グループ (1.5%未満)	奈良県(1.46%)、京都府、他19都県

※上記割合は厚生労働省公表資料「各都道府県の検査陽性者の状況(空港・海港検疫、チャーター便案件を除く国内事例)」より奈良県で算出

死者を出さないためには、入院加療の必要な人には全て入院していただくことが最も重要です。

県民の命を守るために、自宅療養者実質ゼロ、入院加療が必要な方な全て入院治療を行うという方針を堅持します。

(2) 重症対応病床の逼迫状況

重症患者の増加により、5月上旬をピークに、重症対応病床が逼迫しました。

しかし、6月2日には、**重症対応病床**32床に対し、重症患者数は11名となり、その占有率は34%となりました。

現在、空き病床に多少の余裕がでています。

重症対応病床提供医療機関

県立系病院の病床分は、24床／32床 75% です。

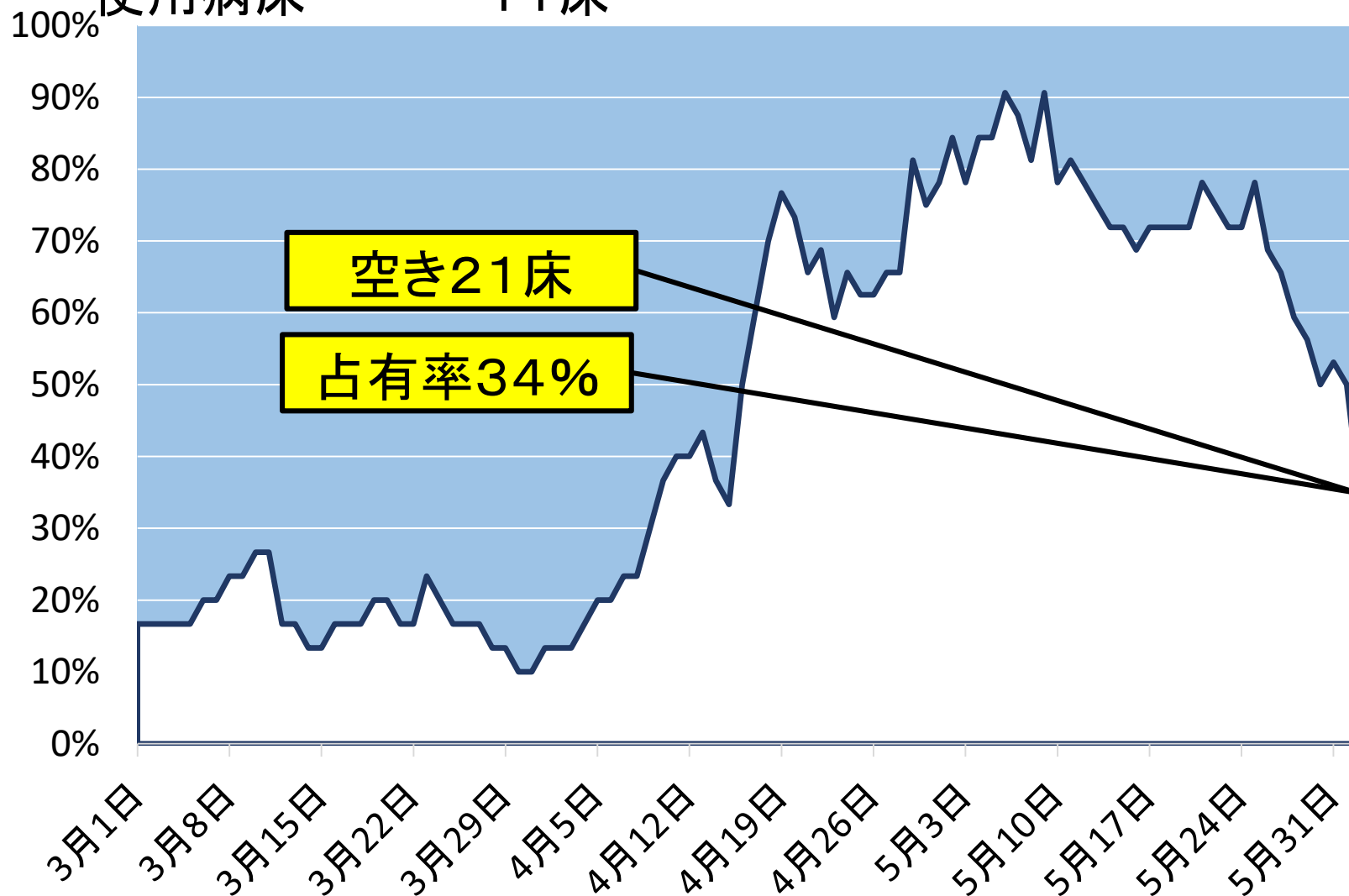
令和3年6月2日時点
(床)

病院名	病床確保 協力要請前 (4月14日)	現在 (6月2日)	要請前 からの増
奈良県立医科大学附属病院	14	14	
奈良県総合医療センター	6	6	
民間病院 F	2	4	(+2)
南奈良総合医療センター	2	2	
奈良県西和医療センター	2	2	
市立奈良病院	2	2	
大和高田市立病院	2	2	
計	30	32	(+2)

重症対応病床の占有状況

重症対応病床 32床
使用病床 11床

令和3年6月2日時点



(3) 重症対応病床の増床

重症対応病床数は、現在(6月2日)、**32床**です。
使用病床は、11床(6月2日)となっています。

今後の感染拡大を見据え、5月28日に、新型コロナ対応病院に対し、改めて、感染症法第16条の2に基づき、重症対応病床の**追加確保の協力を要請**しました。

新型コロナ対応病院における医療従事者の確保や設備の整備状況、重症対応病床の追加確保の可否等について、6月8日までに回答をいただくようお願いしています。

(4) 重症化予防

重症化を予防するため、入院・入所待機者、自宅療養者に**パルスオキシメーター**を貸し出しています。

また、**宿泊療養施設**において症状が増悪した方に速やかに対応できるように、休日・夜間を含めて、**医療機関に搬送(入院)**できる体制を構築しています。

さらに、**宿泊療養施設**において、**酸素投与**ができるよう、検討を進めています。

(5) 入院病床の状況

奈良県は、感染症法第16条の2に基づいて、県内全医療機関に入院病床の提供を要請いたしました(4月15日)。

要請前の入院病床は376床でしたが、6月2日には437床となり、7月5日には**443床**まで増床される見込みです。

要請前から67床の増床となります。

県内医療機関のご協力に感謝します。

入院病床提供医療機関

県立系病院の病床分は、
 現在(6月2日時点) 235床/437床 54%
 今後見込(7月5日時点) 235床/443床 53% です。

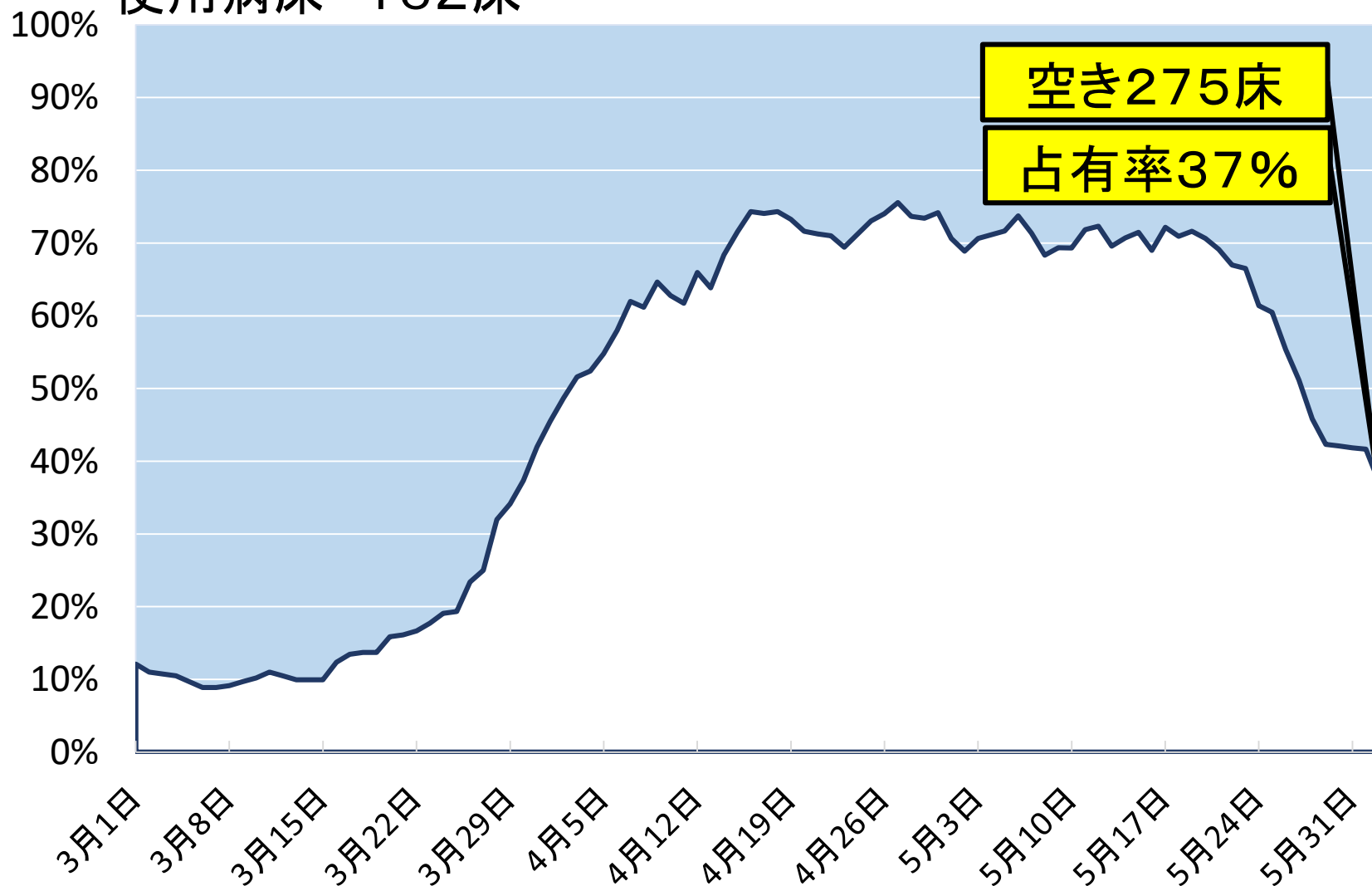
令和3年6月2日時点 (床)

病院名	病床確保 協力要請前 (4月14日)	現在 (6月2日)		今後見込		増床予定日
			要請前 からの増		要請前 からの増	
奈良県立医科大学附属病院	80	80		80		
奈良県総合医療センター	74	74		74		
南奈良総合医療センター	38	44	(+6)	44	(+6)	
奈良県西和医療センター	37	37		37		
市立奈良病院	34	34		34		
(独)国立病院機構 奈良医療センター	30	34	(+4)	34	(+4)	
生駒市立病院	12	16	(+4)	16	(+4)	
済生会中和病院	14	15	(+1)	15	(+1)	
民間病院 A	8	13	(+5)	13	(+5)	
大和高田市立病院	12	12		12		
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	10	12	(+2)	12	(+2)	
民間病院 B		12	(+12)	12	(+12)	
(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	11	11		11		
国保中央病院	6	9	(+3)	9	(+3)	
済生会奈良病院	4	6	(+2)	6	(+2)	
民間病院 C		6	(+6)	6	(+6)	
民間病院 D		6	(+6)	6	(+6)	
宇陀市立病院	4	5	(+1)	5	(+1)	
民間病院 E		5	(+5)	5	(+5)	
民間病院 F	2	4	(+2)	4	(+2)	
民間病院 G		2	(+2)	2	(+2)	
民間病院 H				2	(+2)	6/11
民間病院 I				2	(+2)	6/21
民間病院 J				2	(+2)	7/5
計	376	437	(+61)	443	(+67)	

入院病床の占有状況

入院病床 437床
使用病床 162床

令和3年6月2日時点



(6) 宿泊療養施設の状況

宿泊療養施設は、5月24日から、奈良ワシントンホテルプラザで145室の運用を開始し、6施設で**711室**を運用しています。

提供していただいたホテルと協力していただいた地域の方々に感謝します。

提供していただいた宿泊療養施設

(室)

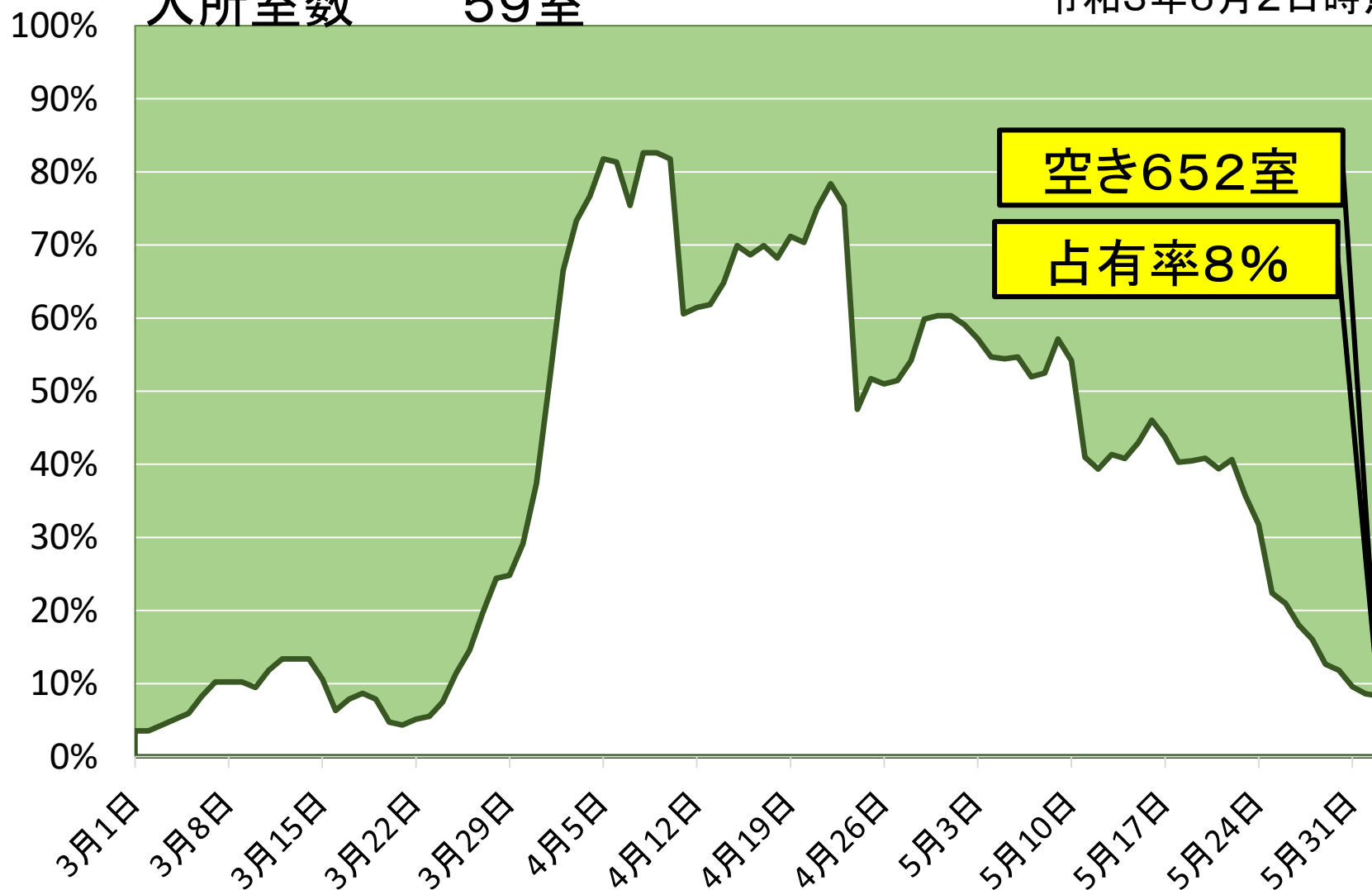
施設名	～5月9日	5月10日 ～17日	5月18日 ～23日	5月24日～
東横NN 奈良新大宮駅前	114	114	113	113
(旧) ホテルフジタ奈良	69	69	86	86
ビジネスホテル大御門	53	53	53	53
グランヴィリオホテル奈良-和蔵-	170	170	166	166
スマイルホテル奈良		148	148	148
奈良ワシントンホテルプラザ				145
計	406	554	566	711

※5月18日～の東横NN 奈良新大宮駅前、(旧) ホテルフジタ奈良、グランヴィリオホテル奈良-和蔵-の室数の変更は、設備のメンテナンスによるものです

宿泊療養施設の占有状況

運用室数 711室
入所室数 59室

令和3年6月2日時点

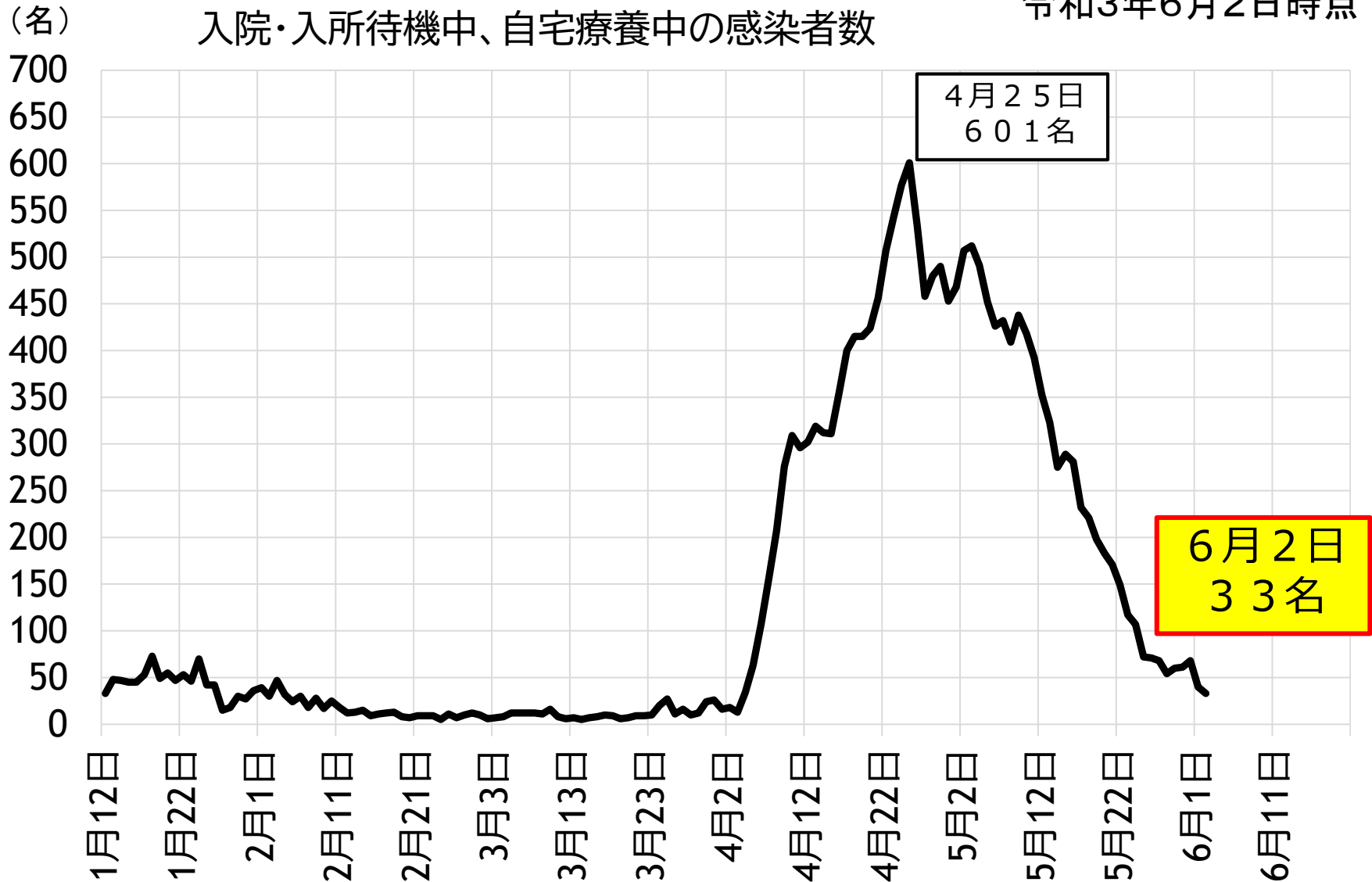


空き652室

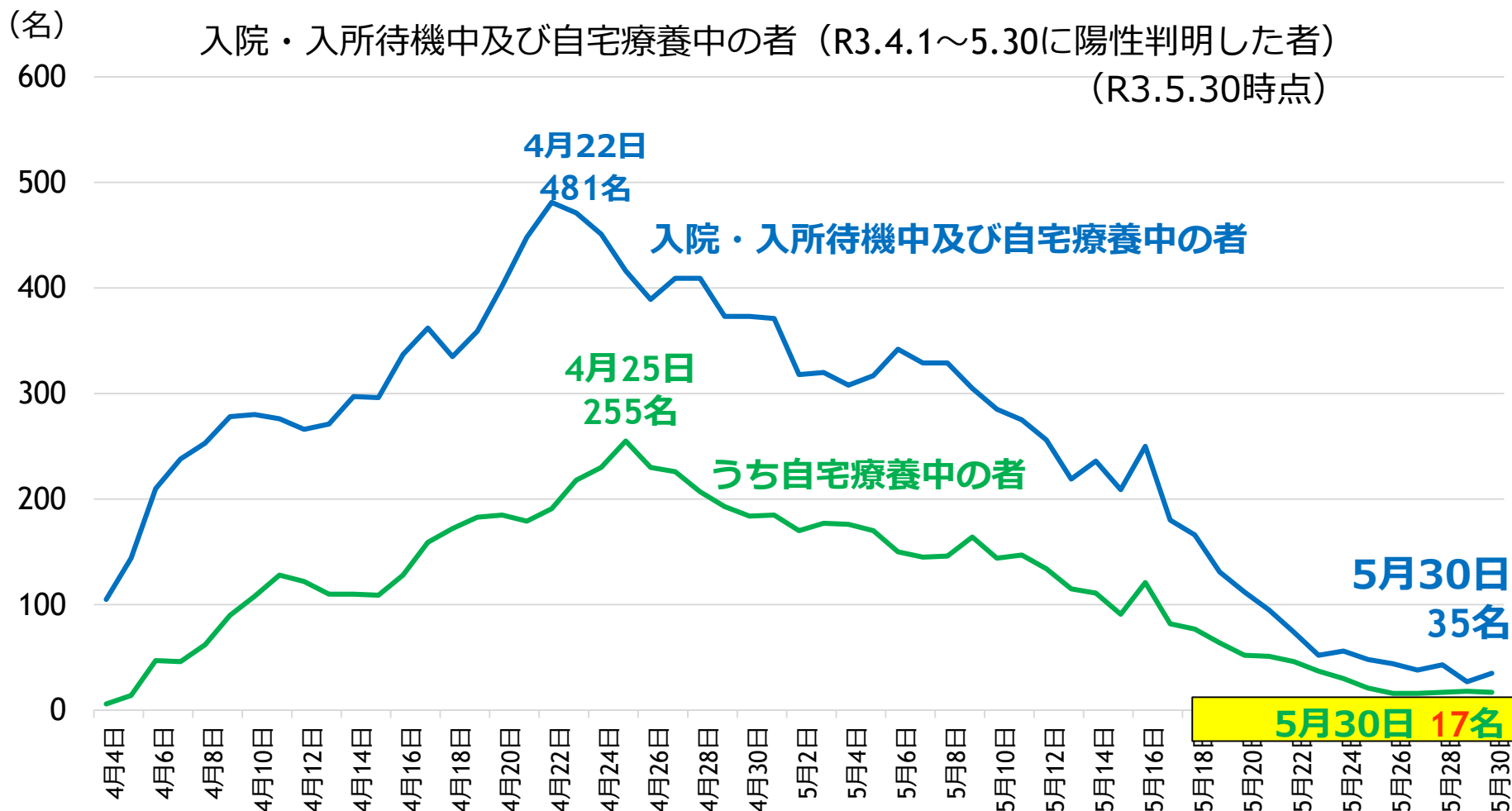
占有率8%

(7) 入院・入所待機中、自宅療養中の感染者の状況

令和3年6月2日時点



自宅での待機期間が3日以上
の自宅療養者の数は、
4月25日の255名をピークに、
減ってきています。



※陽性判明時に死亡の方を集計から除外しています。

※陽性が判明した場合、医療機関から保健所へ発生届が提出され、本人への聞き取りのうえ報道発表しています。

また、治癒判定から治癒の報道発表までに時差が生じることがあります。このため、日々の報道発表の情報と差異が生じます。

※自宅療養とは、自宅での待機期間が3日を超える方です。

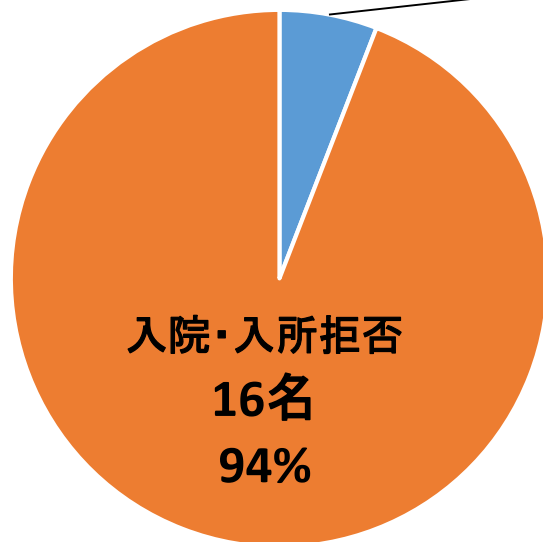
自宅療養中の感染者17名(※)のうち、入院・入所希望は1名、入院・入所拒否は16名です。

5月下旬以降、自宅療養者は実質的にほぼ「ゼロ」になっています。

奈良県では、これまで、入院・加療の必要な感染者に、すべて入院治療を行うことができています。

※R3.4.1～5.30に陽性判明した4,006名中、「自宅療養中」の者(R3.5.30時点)

「自宅療養者」17名の内訳

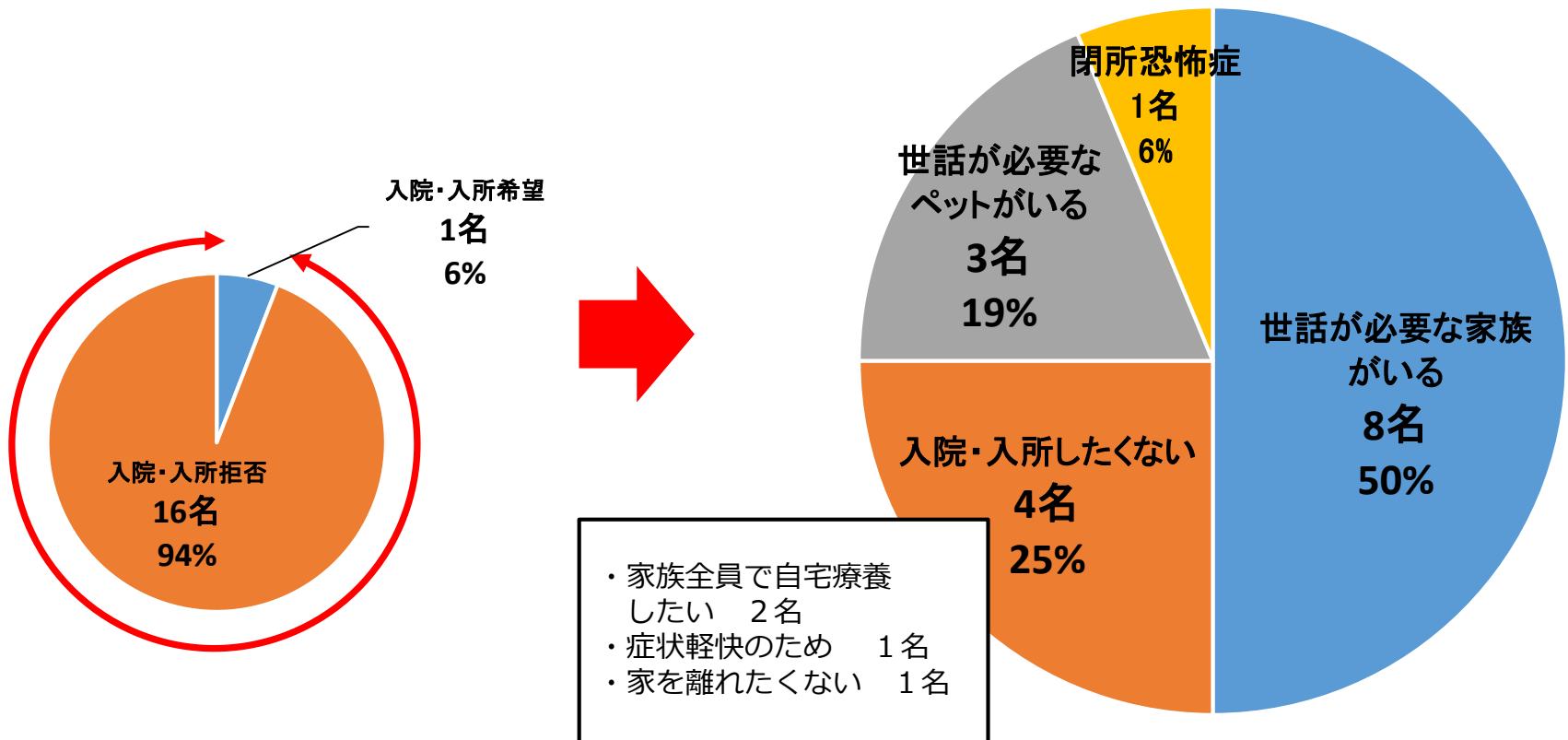


入院・入所希望
1名(※)
6%

※外国人でコミュニケーションに課題があり、調整に時間を要しました。
(6月2日治癒)

入院・入所拒否の内訳は、「世話が必要な家族がいる」や「入院・入所したくない」等となっています。

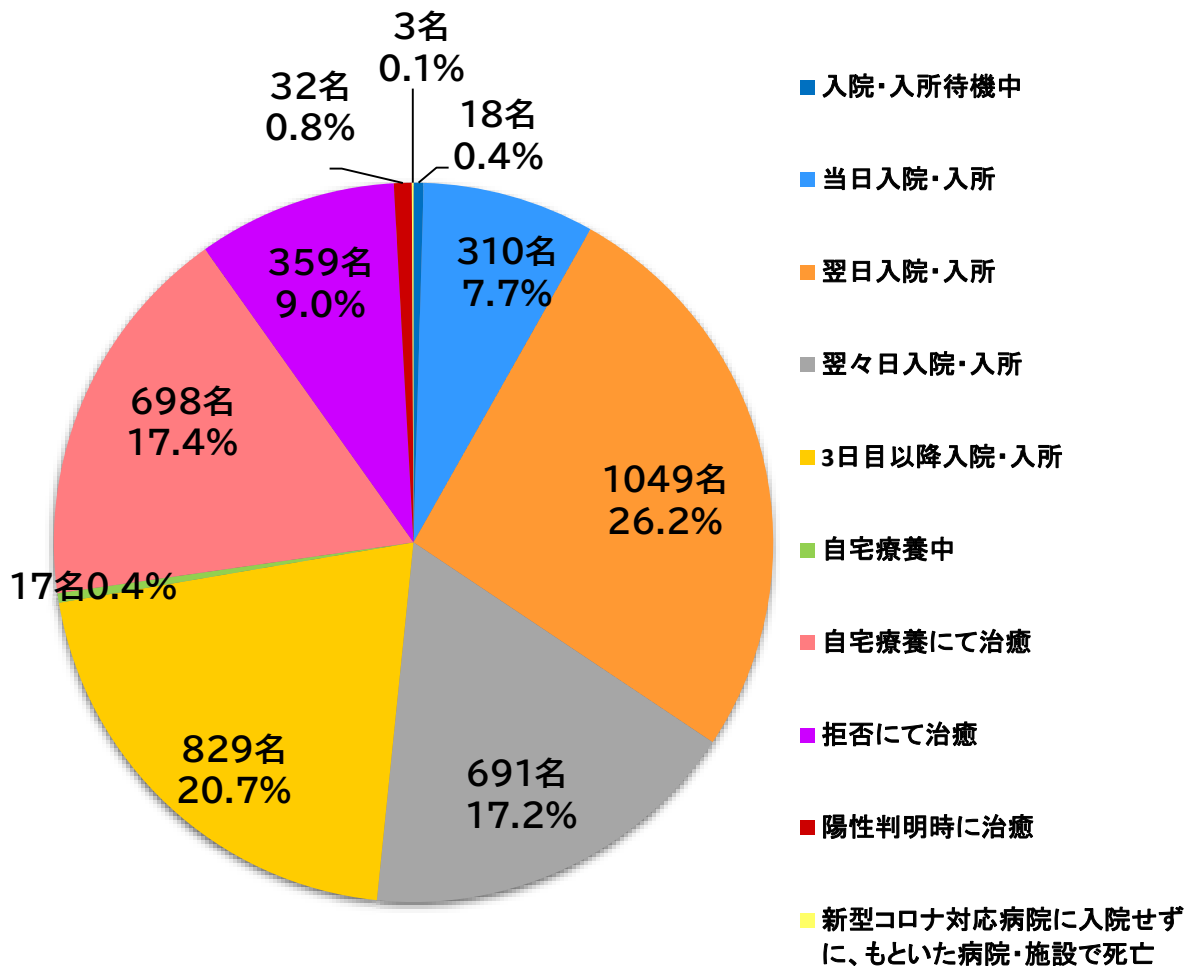
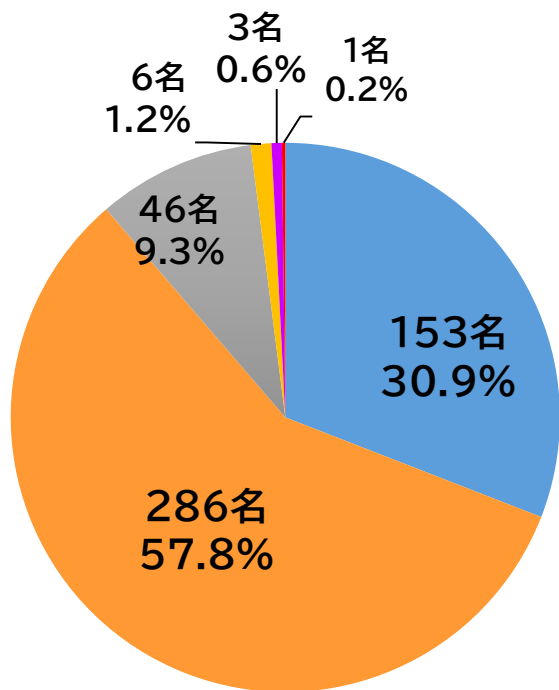
「入院・入所拒否」16名の内訳



これまでの入院・入所待機者、自宅療養者の自宅での状況

R3.4.1～5.30に陽性判明した者(R3.5.30時点)

R3.3.1～R3.3.31



※陽性判明時に死亡の方を集計から除外しています。

※陽性が判明した場合、医療機関から保健所へ発生届が提出され、本人への聞き取りのうえ報道発表しています。

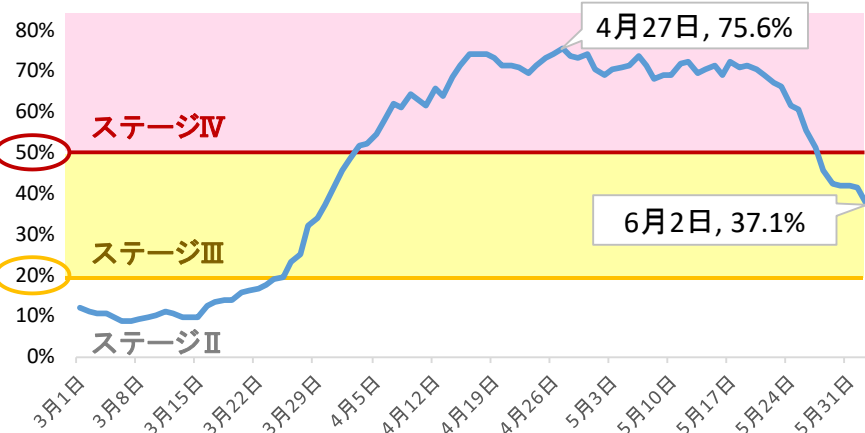
また、治癒判定から治癒の報道発表までに時差が生じることがあります。このため、日々の報道発表の情報と差異が生じます。

※自宅療養とは、自宅での待機期間が3日を超える方です。

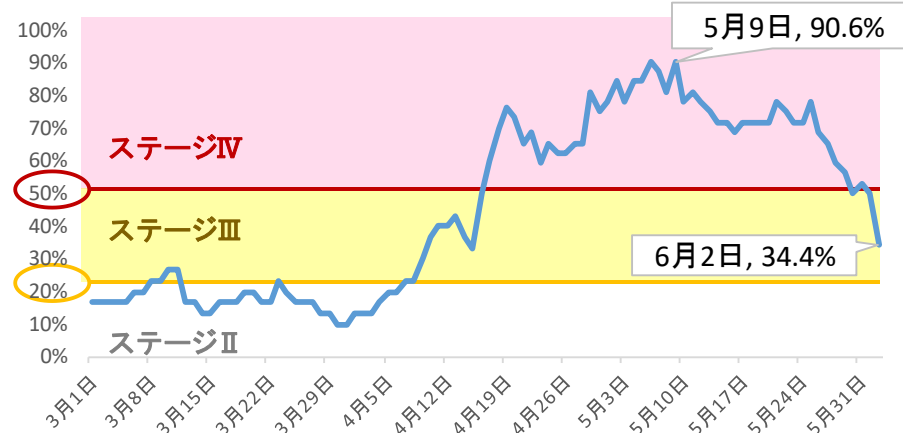
(8) 国モニタリング指標における奈良県のステージの状況

国が用いる指標による「感染状況を示す4つのステージ」では、ピーク時には多くの指標でステージⅣであったものが、ステージⅢやⅡに変化してきました。ここで油断することなく注意を継続し、更なる改善へご協力をお願いします。

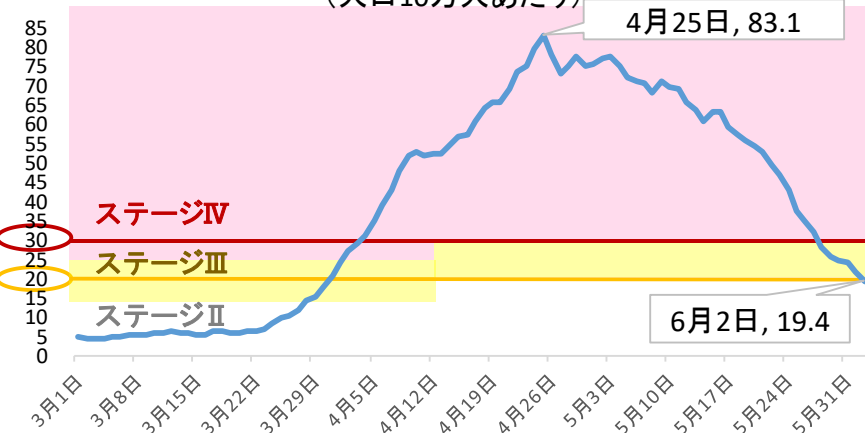
医療の逼迫具合(確保病床使用率)



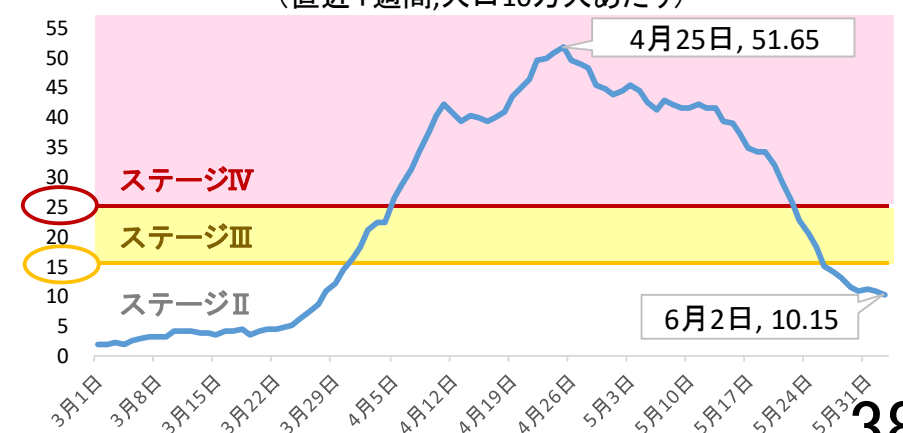
医療の逼迫具合(確保病床使用率【重症患者】)



感染の状況(療養者数)
(人口10万人あたり)



感染の状況(新規陽性者数)
(直近1週間,人口10万人あたり)

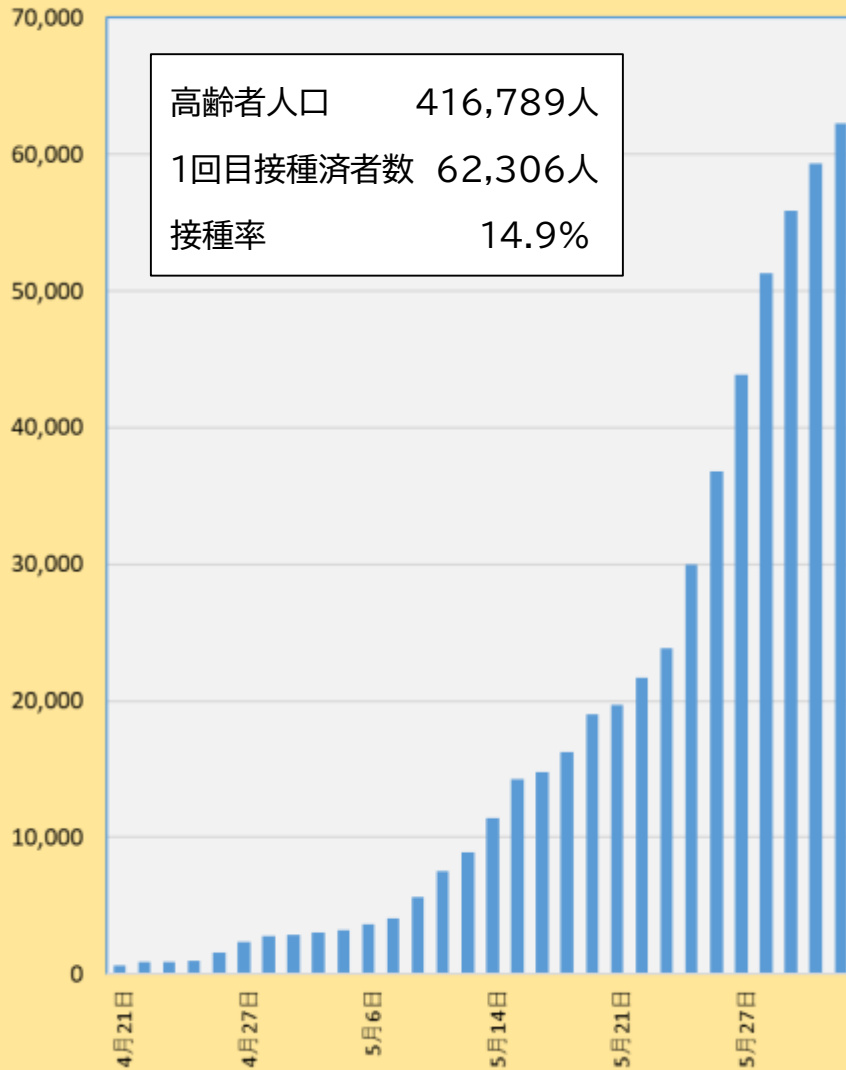


※奈良県公表数値等を基に作成。

4. ワクチン接種の早期展開

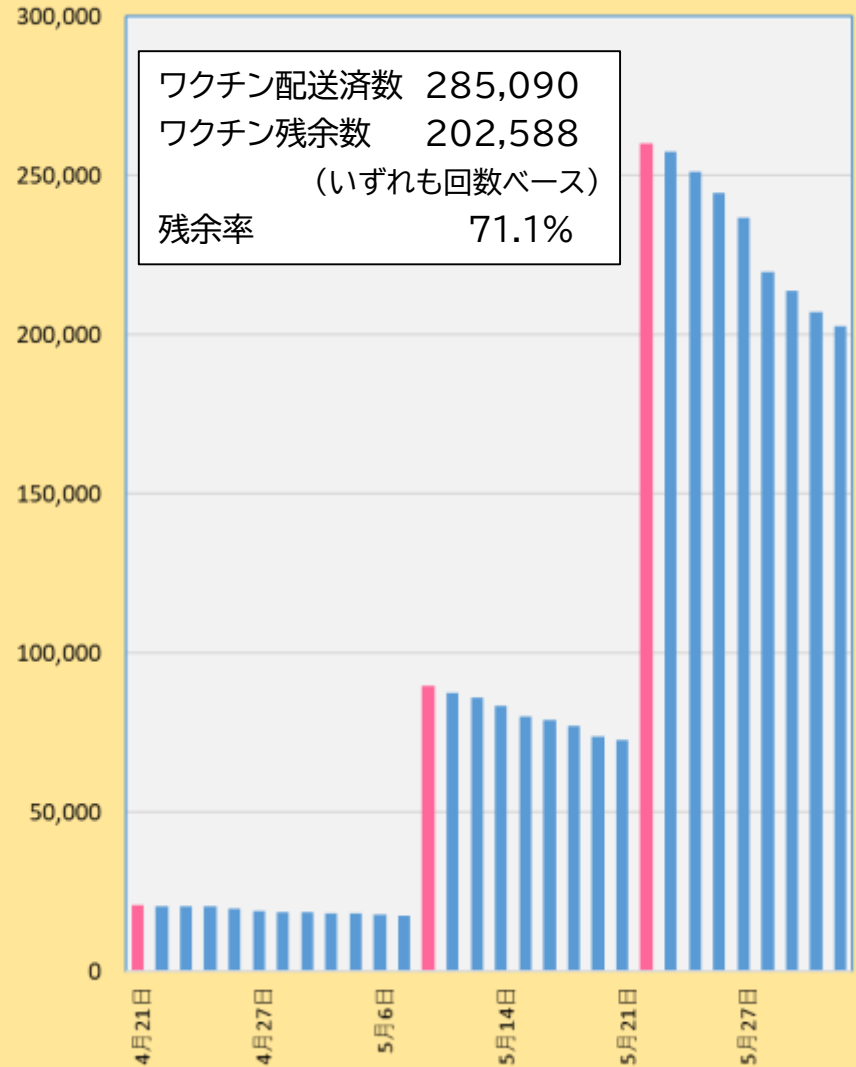
高齢者のワクチン接種状況（6月2日現在）【県全体】

1回目接種済高齢者数



高齢者人口 416,789人
 1回目接種済者数 62,306人
 接種率 14.9%

ワクチン残余数（接種回数ベース）



ワクチン配送済数 285,090
 ワクチン残余数 202,588
 (いずれも回数ベース)
 残余率 71.1%

市町村別高齢者人口に占めるワクチン1回目接種済者数（6月2日現在）

	高齢者人口	1回目 接種済者数	接種率 B/A
	A	B	C
生駒市	33,451	1,685	5.0%
広陵町	8,930	466	5.2%
奈良市	109,774	6,448	5.9%
斑鳩町	8,607	606	7.0%
大和高田市	19,913	1,454	7.3%
三郷町	7,033	571	8.1%
橿原市	34,479	3,203	9.3%
御所市	10,177	985	9.7%
吉野町	3,447	425	12.3%
香芝市	18,233	2,375	13.0%
大和郡山市	27,610	3,939	14.3%
宇陀市	12,043	1,753	14.6%
下市町	2,420	355	14.7%
五條市	10,985	2,015	18.3%
平群町	7,072	1,338	18.9%
安堵町	2,476	469	18.9%
上牧町	7,483	1,758	23.5%
桜井市	17,654	4,587	26.0%
大淀町	5,786	1,581	27.3%
葛城市	10,335	2,863	27.7%

	高齢者人口	1回目 接種済者数	接種率 B/A
	A	B	C
田原本町	9,930	3,105	31.3%
天理市	17,051	5,368	31.5%
河合町	6,647	2,135	32.1%
王寺町	6,835	2,334	34.1%
川西町	2,924	1,015	34.7%
山添村	1,622	708	43.6%
東吉野村	958	436	45.5%
三宅町	2,449	1,164	47.5%
高取町	2,594	1,249	48.1%
十津川村	1,468	768	52.3%
御杖村	903	635	70.3%
黒滝村	367	260	70.8%
下北山村	421	339	80.5%
野迫川村	185	149	80.5%
上北山村	248	200	80.6%
明日香村	2,131	1,743	81.8%
川上村	775	634	81.8%
天川村	669	565	84.5%
曽爾村	704	623	88.5%
計	416,789	62,306	14.9%

高齢者人口：令和2年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口

ワクチンの各市町村への配分と残余の状況(接種回数ベース) (6月2日現在)

	ワクチン 配送済数 (回数ベース)	ワクチン 残余数 (回数ベース)	残余率 B/A C		ワクチン 配送済数 (回数ベース)	ワクチン 残余数 (回数ベース)	残余率 B/A C
	A	B	C		A	B	C
斑鳩町	8,300	7,614	91.7%	上北山村	1,105	724	65.5%
三郷町	6,105	5,531	90.6%	宇陀市	7,035	4,514	64.2%
生駒市	17,160	14,982	87.3%	大淀町	5,460	3,502	64.1%
五條市	17,515	14,718	84.0%	野迫川村	1,130	688	60.9%
広陵町	4,790	3,917	81.8%	十津川村	2,395	1,417	59.2%
大和郡山市	24,500	19,811	80.9%	山添村	2,395	1,283	53.6%
安堵町	2,445	1,976	80.8%	川西町	2,445	1,266	51.8%
奈良市	43,095	33,936	78.7%	天川村	1,175	596	50.7%
吉野町	2,145	1,689	78.7%	天理市	15,465	7,580	49.0%
王寺町	11,565	9,031	78.1%	下北山村	1,075	493	45.9%
大和高田市	8,970	6,886	76.8%	高取町	3,420	1,553	45.4%
東吉野村	2,395	1,832	76.5%	上牧町	4,935	2,240	45.4%
橿原市	15,000	11,321	75.5%	河合町	4,690	1,756	37.4%
平群町	5,910	4,282	72.5%	曽爾村	1,005	334	33.2%
桜井市	17,940	12,864	71.7%	三宅町	2,445	764	31.2%
御所市	4,690	3,302	70.4%	明日香村	2,550	795	31.2%
下市町	2,145	1,501	70.0%	田原本町	6,355	1,855	29.2%
香芝市	10,245	7,046	68.8%	御杖村	1,225	333	27.2%
黒滝村	1,175	797	67.8%	川上村	1,225	235	19.2%
葛城市	11,470	7,624	66.5%	計	285,090	202,588	71.1%

※ ワクチン配分量は、5月22日までの配送分

市町村別のワクチン接種率と残余率の状況（6月2日現在）

【 市 】

【 町 】

【 村 】

【接種率】（％）		【残余率】（％）	
市町村名	接種率	市町村名	残余率
生駒市	5.0	生駒市	87.3
奈良市	5.9	五條市	84.0
大和高田市	7.3	大和郡山市	80.9
橿原市	9.3	奈良市	78.7
御所市	9.7	大和高田市	76.8
香芝市	13.0	橿原市	75.5
大和郡山市	14.3	桜井市	71.7
宇陀市	14.6	御所市	70.4
五條市	18.3	香芝市	68.8
桜井市	26.0	葛城市	66.5
葛城市	27.7	宇陀市	64.2
天理市	31.5	天理市	49.0
市計	11.4	市計	74.9

【接種率】（％）		【残余率】（％）	
市町村名	接種率	市町村名	残余率
広陵町	5.2	斑鳩町	91.7
斑鳩町	7.0	三郷町	90.6
三郷町	8.1	広陵町	81.8
吉野町	12.3	安堵町	80.8
下市町	14.7	吉野町	78.7
平群町	18.9	王寺町	78.1
安堵町	18.9	平群町	72.5
上牧町	23.5	下市町	70.0
大淀町	27.3	大淀町	64.1
田原本町	31.3	川西町	51.8
河合町	32.1	高取町	45.4
王寺町	34.1	上牧町	45.4
川西町	34.7	河合町	37.4
三宅町	47.5	三宅町	31.2
高取町	48.1	田原本町	29.2
町計	21.9	町計	66.3

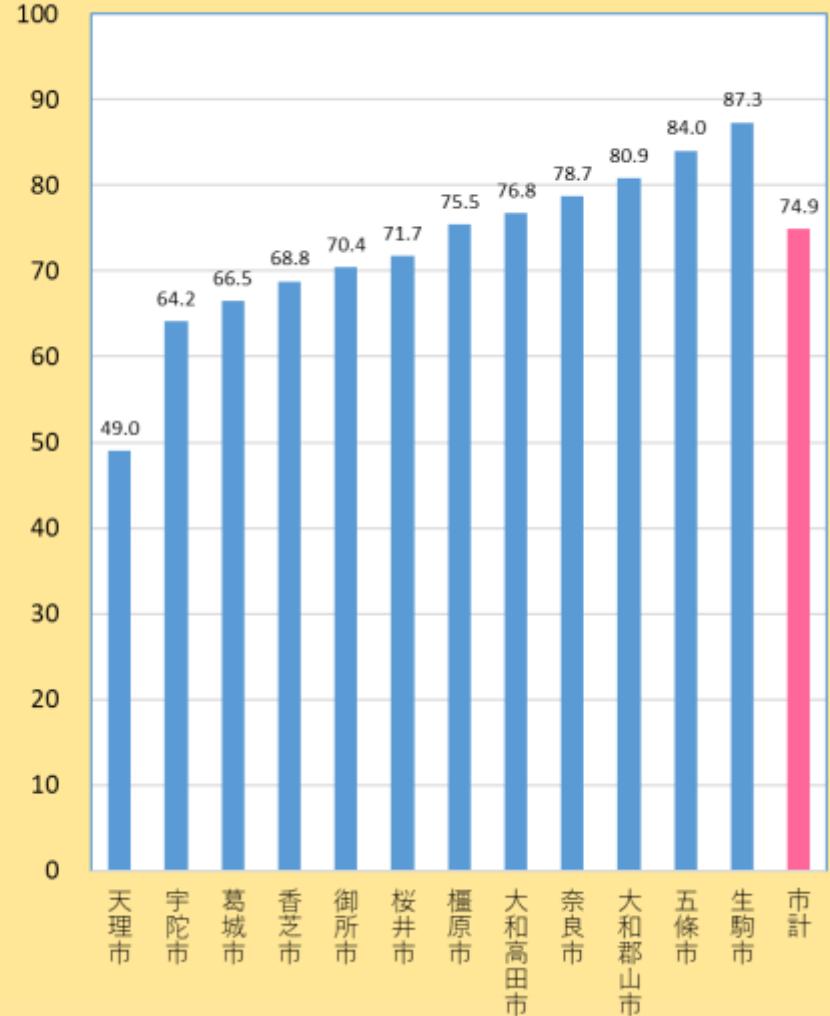
【接種率】（％）		【残余率】（％）	
市町村名	接種率	市町村名	残余率
山添村	43.6	東吉野村	76.5
東吉野村	45.5	黒滝村	67.8
十津川村	52.3	上北山村	65.5
御杖村	70.3	野迫川村	60.9
黒滝村	70.8	十津川村	59.2
下北山村	80.5	山添村	53.6
野迫川村	80.5	天川村	50.7
上北山村	80.6	下北山村	45.9
明日香村	81.8	曾爾村	33.2
川上村	81.8	明日香村	31.2
天川村	84.5	御杖村	27.2
曾爾村	88.5	川上村	19.2
村計	67.6	村計	50.5

高齢者のワクチン接種状況（6月2日現在）【市】

高齢者の1回目ワクチン接種率の状況

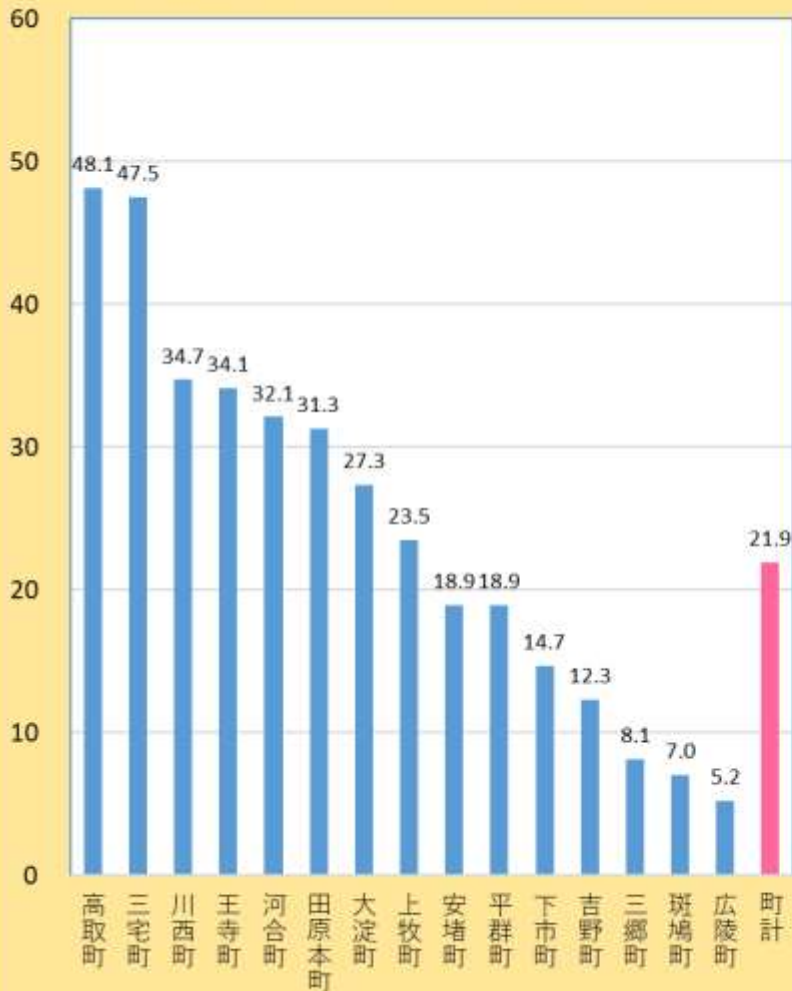


配送済みワクチンの残余率

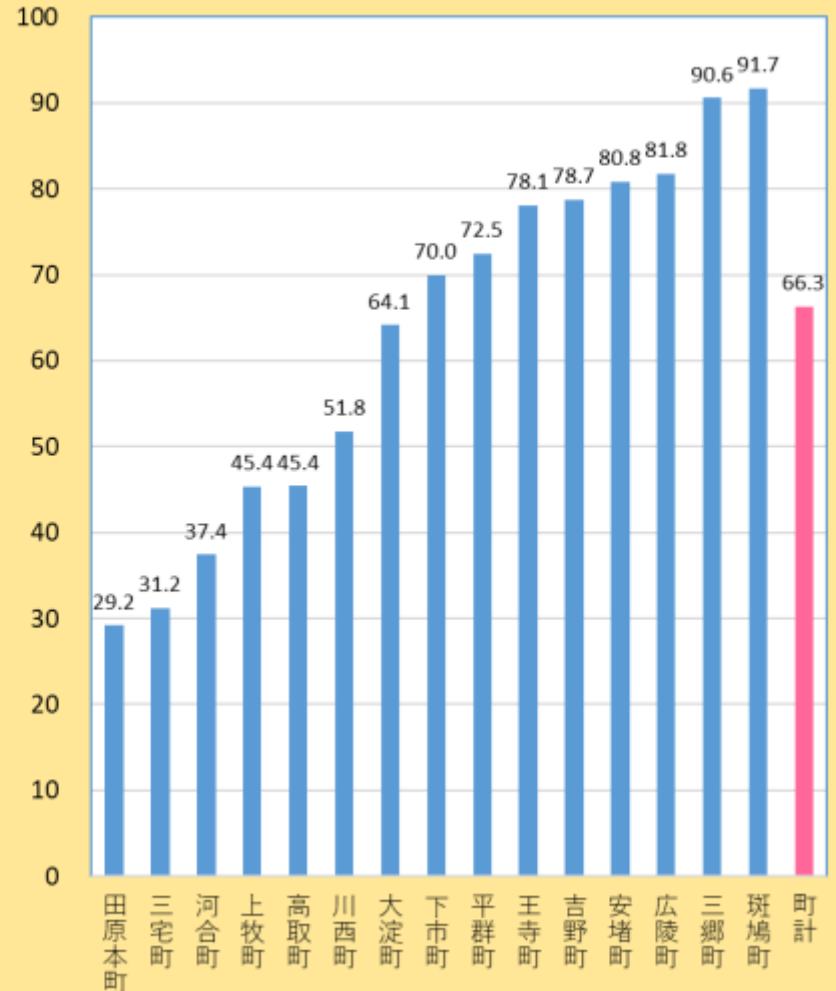


高齢者のワクチン接種状況（6月2日現在）【町】

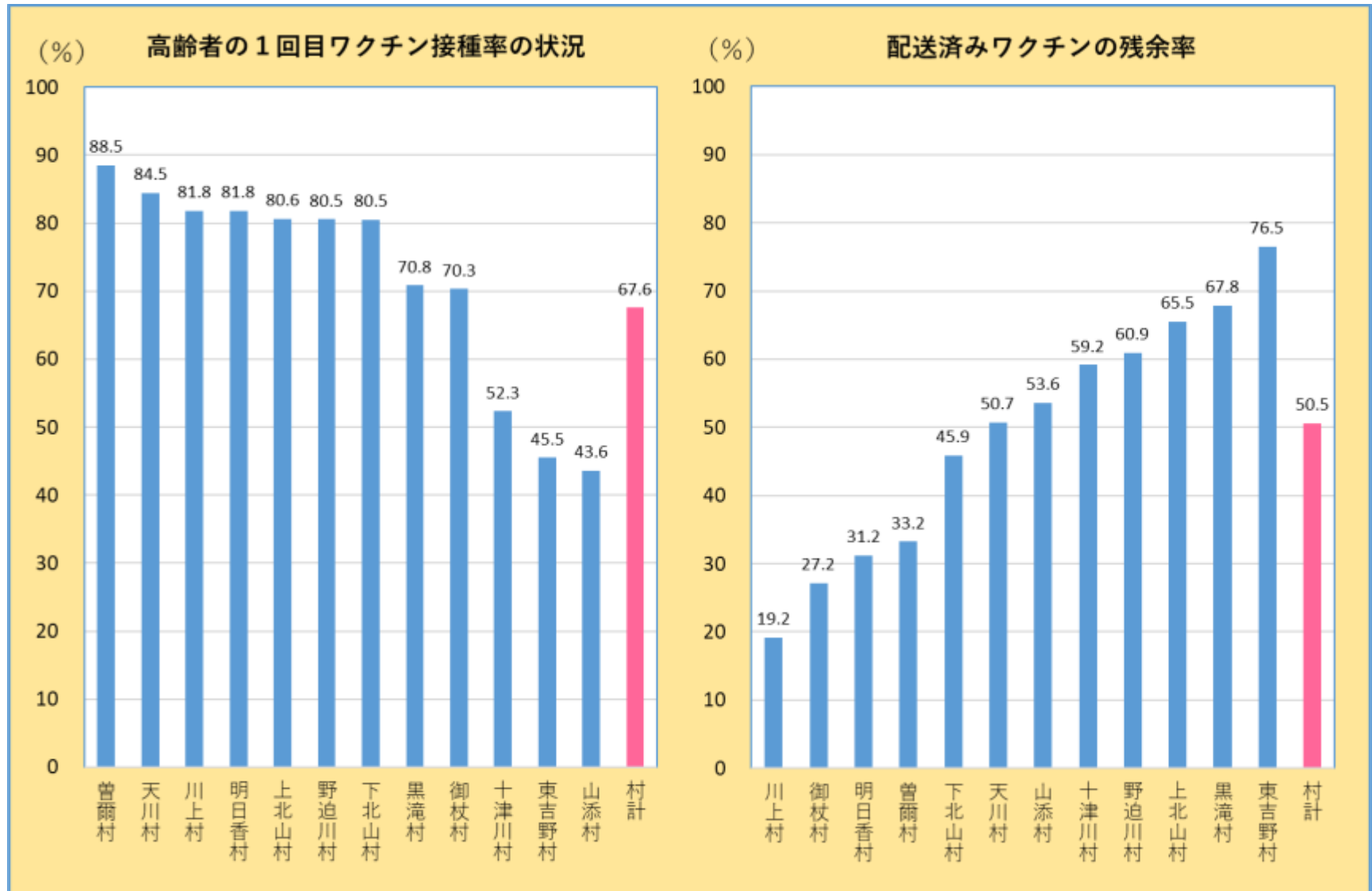
(%) 高齢者の1回目ワクチン接種率の状況



(%) 配送済みワクチンの残余率



高齢者のワクチン接種状況（6月2日現在）【村】



ワクチン接種の早期展開を図るために

高齢者のワクチン接種が進んでいる市町村への対応

1. 小規模で既に高齢者接種が概ね完了している市町村

- ・ 配送済のワクチンを活用して、対象を拡大して接種を実施

市町村名	実施内容
野迫川村	5/17から対象者を16歳以上に拡大し、接種を実施中
黒滝村	5/24から対象者を基礎疾患を持つ者等に拡大し、接種を実施中
上北山村	6/7から対象者を16歳以上に拡大し、接種を開始予定
川上村	6/9から対象者を16歳以上に拡大し、接種を開始予定
下北山村	6/17から対象者を16歳以上に拡大し、接種を開始予定
明日香村	6/20から対象者を基礎疾患を持つ者等に拡大し、接種を開始予定
天川村	6/21から対象者を16歳以上に拡大し、接種を開始予定
曾爾村	7/7から対象者を基礎疾患を持つ者等に拡大し、接種を開始予定

2. 今後、高齢者への接種完了に目処が立ち、早期の一般等への接種に取り組む意向がある市町村

- ・ 高齢者の接種状況を踏まえ、配送済のワクチンを活用して、対象を拡大して接種を実施
- ・ 一時的に不足するワクチンについて、県ロジ拠点分から支援（6月下旬以降）
- ・ 国に対し、早期に一般向けのワクチン配分スケジュールを明らかにするよう要請

3. 新たに承認されたモデルナワクチンを活用して、高齢者以外への接種に取り組む意向がある市町村

- ・ 市町村の希望するワクチン量が、確実に配分されるよう国と調整

一般の人々へのワクチン接種に向けて

- ・ 県による大規模接種会場の設置について、検討をします。

企業や大学等における職域単位でのワクチン接種

【職域単位でのワクチン接種の主な概要】（R3.6.1厚労省通知）

1. 使用するワクチン

新たに承認されたモデルナ社製ワクチン

（－20℃で保管、最小流通単位は100回接種分）

2. 開始可能時期

令和3年6月21日（月）から

3. 接種会場・医療従事者の確保等

自治体による高齢者等への接種に影響を与えないよう、接種に必要な会場や医療従事者等は、企業や大学等が自ら確保

4. 実施形態

企業単独での実施のほか、中小企業が商工会議所等を通じて共同で実施することも可能

【県の対応】

- 企業、大学、健康保険組合等に意向調査をします。
- 実施をされる職域に対しては、
 - ・ 国と調整し必要なワクチン量を確保します。
 - ・ 県が策定した接種会場の運営マニュアルを提供します。